



No.	第5回追加事業	補助・単独	事業の区分	事例集事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	①休業要請協力金	②事業者への給付金	③事業者への家賃支援	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	経済対策との関係	交付対象事業の区分(地域未来構想20との該当関係)	事業開始期	事業終了期	A							成果目標(可能な限り定量的指標を設定)	地域住民への周知方法(HP、広報紙など)	参考資料	備考①(地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名)	備考②(事業の終期が令和4年3月を超えることが見込まれる場合、その事情)	予算区分
																		総事業費	B		E 起債予定額	F その他	G 補助対象外経費							
																			補助対象事業費	C 国庫補助額				D 交付金関連事業費						
8	単	通常事業	宿泊応援キャンペーン助成金		①②町内宿泊事業者の新型コロナウイルス感染症に伴う経済的損失を支援するため、宿泊料金の一部を助成する。 ③宿泊助成金13,740千円(3千円×4,580泊)、印刷製本費202千円、インターネット広告料398千円 ④町内宿泊施設		-	-	-	-	-	-	①-II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	⑬商品券・旅行券	R3.4	R4.3	14,340		14,340	14,340		-	-						R3補正(地)	
9	単	通常事業	みのわ振興公社負担金		第23期(令和2年度)の損益見込みによると、△4,278万円という多額の経常損失が生じる見込みである。これは、新型コロナウイルス感染拡大(以下、「ウイルス感染拡大」という)という未曾有の危機によるものであり、町・株みのわ振興公社共に通常の予見可能な範囲外のもので、「不可抗力」とあると見える。 株みのわ振興公社が計画どおりの経営ができていなかった要因は、ウイルス感染拡大とそれに伴う政策的自粛行為等であることから、約4,300万円の経常損失について、町が一定程度負担すべきであるが、町と株みのわ振興公社との間で締結している協定書にはリスク分担が明確になっていないため、両者で協議を行い、町が2分の1相当の2,200万円を負担する。 ②負担金(18節)22,000千円 ③経常損失額44,000千円×1/2=22,000千円 ④株みのわ振興公社 <a href="https://www.town.minowa.lg.jp/kenkou/corona01.html">https://www.town.minowa.lg.jp/kenkou/corona01.html</a>		-	-	-	○	-	-	①-II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	⑭いずれも該当しない	R3.4	R3.6	22,000		22,000	22,000		-	-	<a href="https://www.town.minowa.lg.jp/kenkou/corona01.html">https://www.town.minowa.lg.jp/kenkou/corona01.html</a>				R3補正(地)		
10	単	通常事業	若者検査費用補助金		①就職活動及び受験等により、県外との往来がある学生等に対し、PCR検査の一部を補助する。 ②補助金(18節)3,000千円 ③20千円×150人 ④受験等のため県外との往来を行った学生等		-	-	-	-	○	-	①-II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	⑭いずれも該当しない	R3.5	R4.3	3,000		3,000	3,000		-	-	県をまたぐ往来を必要とする学生等の若者が安心して生活できる環境を整えるとともに、新型コロナウイルス感染症の町内まん延防止を図るため。				R3補正(地)		
11	単	通常事業	36 防災活動支援事業		する家庭を支援するため、衛生用品等の無償配布を行う。 ②消耗品(10節)2,700千円 ③女性用品130千円(生理用品260円×500個)、乳幼児用品554千円(おむつ等1,108円×500個)、介護用品2,016千円(おむつ等1,580円×500個、介護食15,325円×80箱) ④生活困窮者		-	-	-	-	-	-	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	⑭いずれも該当しない	R3.8	R4.3	2,700		2,700	2,700		-	-					R3補正(地)		
12	単	通常事業	修学旅行・臨海学習等補助金		①②修学旅行等に対して、3密対策に伴いバスの増便分等の経費を助成する。 ③各小中学校への補助金1,940千円(各小中学校のバス増便分947千円、キャンセル料993千円) ④町内小中学校		-	-	-	-	-	-	①-II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	⑭いずれも該当しない	R3.6	R4.3	1,940		1,940	1,940		-	-					R3補正(地)		
13	単	通常事業	辰野消防署改修費負担金		①辰野消防署の仮設室は上部が開いており、側面はカーテン等で区切られ空間も共用され完全個室化されていない。新型コロナウイルス感染症等の拡大の恐れがあるため個室へ改修する。 ②負担金(18節)3,455千円 ③改修費用25,154千円(内箕輪町負担分3,455千円) ④上伊那広域連合		-	-	-	-	-	-	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	⑬3密対策	R3.6	R4.3	25,154		3,455	3,455		-	21,699						R3補正(地)	
14	単	事業者支援(①事業者支援)	診療・検査医療機関応援交付金		①新型コロナウイルス感染拡大により医療体制が逼迫し、地域の医療サービスを継続することが困難な状況において、検体採取及び検査(外部機関への検査依頼を含む。)を実施している医療機関に対して支援する。 ②交付金(18節)1,500千円 ③1,000千円×1機関、500千円×1機関 ④町内医療機関		-	○	-	-	-	-	①-I-3. 医療提供体制の強化	⑭いずれも該当しない	R3.6	R4.3	1,500		1,500	1,500		-	-					R3補正(地)		
15	単	事業者支援(①事業者支援)	危機突破中小企業者支援金		①②新型コロナウイルス感染症の拡大により影響を受けた、家賃の支払いをおこなっている飲食業、宿泊業、冠婚葬祭業及びその取引事業者に対し、回復期までの事業継続を支援するため給付金を支給する。 ③200千円(家賃相当額×1/2)×25事業所 ④家賃の支払いをおこなっている飲食業、宿泊業、観光葬祭業及びその取引事業者		-	○	-	-	-	-	①-II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	⑭いずれも該当しない	R3.6	R4.3	5,000		5,000	5,000		-	-					R3補正(地)		
16	単	通常事業	飲食店応援事業者補助金		①新型コロナウイルス感染症拡大による利用客の急激な減少に伴う危機的状況に際して、事業所及び事務所でのテイクアウトマルシェ、テイクアウトマーケットの開催により、町内飲食店の支援に関する取組等を行う事業者に対し、その事業費の一部を助成する。 ②補助金(18節)3,000千円 ③500千円×6事業所(事業費1/2、上限500千円) ④町内事業所		-	-	-	-	-	-	-	①-III-2. 地域経済の活性化	⑭いずれも該当しない	R3.6	R4.3	3,000		3,000	3,000		-	-					R3補正(地)	
17	単	通常事業	テレワーク導入		①②職員・議員等が在宅勤務をするためのテレワークシステムを導入し、感染拡大防止及び業務遅延防止を図る。また、電子申請の推進、RPA導入に向けた業務の棚卸しを実施する。 ③職員テレワーク環境構築業務委託料8,825千円(端末費用5,666千円、ライセンス費用3,029千円、設定業務費用130千円)、議会環境構築業務委託料3,301千円(端末費用2,131千円、ライセンス費用413千円、設定業務費用757千円)、業務量調査委託3,542千円 ④地方公共団体		-	-	-	-	-	-	-	①-IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	④行政IT化	R3.7	R4.3	15,668		15,668	15,668		-	-					R3補正(地)	
18	単	通常事業	みのわプレミアム付き応援券		受けた町内事業者への支援と住民の暮らし応援を目的に、地域での消費拡大を喚起するプレミアム付き応援券の販売を行う。販売・換金・事務受託事業は、箕輪町商工会が実施する。 ③紙製応援券1セット10,000円(13,000円分)プレミアム率30%×22,304セット みのちやんカード1セット10,000円(15,000円分)プレミアム率50%×6,287セット プレミアム合計 98,347千円 感染対策消耗品100千円、新聞等広告料900千円、販売・換金業務等委託料10,253千円 ※県交付金15,200千円(特別警報Ⅱ発出市町村等事業者交付金)を充当 ④箕輪町商工会 国のR2予算分については、紙製応援券プレミアム分、感染対策消耗品、新聞等広告料及び販売・換金業務等委託料を充当		-	-	-	-	-	-	-	-	①-II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	⑬商品券・旅行券	R3.7	R4.3	109,600		94,400	94,400		-	15,200					R3補正(地)

No.	第5回追加事業	補助・単独	事業の区分	事例集事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	①休業要請協力金	②事業者への給付金	③事業者への家賃支援	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	経済対策との関係	交付対象事業の区分(地域未来構想20との該当関係)	事業始期	事業終期	A							成果目標(可能な限り定量的指標を設定)	地域住民への周知方法(HP, 広報紙など)	参考資料	備考①(地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名)	備考②(事業の終期が令和4年3月を超えることが見込まれる場合、その事情)	予算区分					
																		総事業費	補助対象事業費	B	C	D	D'								E	F	G		
																							国庫補助額	交付金関連事業費										国のR2予算分(交付限度額①、②、事業者支援分(市町村))	国のR3予算分(交付限度額③、④、事業者支援分(都道府県))
																																		起債予定額	その他
19	単	事業者支援(①事業者支援)	危機突破事業	継続支援金	①飲食店及び飲食店の休業要請の影響を受ける酒類の販売事業者や、人流の抑制の影響を受ける交通事業者・観光事業者・イベント事業者等で、売上が30%以上減少している事業者を対象に事業活動の安定化を図るために支援金を支給する。 ②補助金(18節)31,700千円 ③200千円×152事業所=30,400千円、300千円×1事業所=300千円、500千円×2事業所=1,000千円 ④町内事業者	-	○	-	-	-	-	-	-	①-II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	②いずれも該当しない	R3.10	R4.3	31,700			31,700	31,700		-	-						R3補正(地)				
20	単	通常事業	みのわ生活応援券	①②新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、収入が減少した世帯等の経済的負担を軽減する目的として、「みのわ地元応援券」を配布する。 ③応援券換金業務等委託料(12節)33,000千円(10千円×3,300人)、印刷製本費(10節)497千円、消耗品(10節)50千円、郵送料(11節)653千円 ※県交付金15,200千円(特別警報Ⅱ発出市町村等事業者交付金)を充当 ④町(換金事務は委託により実施)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	①-II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	③商品券・旅行券	R3.10	R4.3	34,200			19,000	19,000		-	15,200						R3補正(地)				
21	単	通常事業	フェンシングのまちづくり事業補助金	①②フェンシング全国大会を開催するにあたり、大会に参加する選手・関係者等のPCR検査を実施するための検査費用の一部を補助する。 ②補助金(18節)500千円 ③2,200円×455人×1/2 ④箕輪町フェンシング全国大会実行委員会	-	-	-	-	-	-	-	-	-	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	②いずれも該当しない	R3.10	R4.3	500			500	500		-	-						R3補正(地)				